



平成30年12月 報告内容

とっとりのもちなか暮らし
(まちなか居住モニター報告)





濱井さん

断熱障子を作るワークショップ

我が家は中心市街地にある築30年余りの家。和室2間を繋げてリビングにしています。だから広いリビングに障子が10枚。寒い冬を迎える前に、この障子に断熱効果をもたせることにしました。

リノベーションスクール@鳥取でも講師を務められていた高藤宏夫さんに来ていただいて、自宅でワークショップを開催。ホームセンターで売っているポリカという素材を障子の内枠にはめて、四方を木材とビスで留めていきます。いわゆる二重窓を作るイメージ。みんなで工具の使い方などを教わりながら作業しました。楽しかったし、エアコンの効きも格段によくなった気がして大満足です。





濱井さん

風紋広場は“せかいのまんなか”？

鳥取駅前前の風紋広場に、突如エスニックな雰囲気のレストランが登場しました。お店の名前は「せかいのまんなか」。八頭町出身のマサくんがオリジナルの手づくりカレーを提供しています。

写真は「豚トロだしカレー×ほうれん草のバターキーマカレー」。カレーは毎日違います。サバや酒粕などちょっと変わったものを使ったり、スパイスの組み合わせを工夫したり、楽しみながらやっているのが伝わってきます。火曜日定休で、春頃まで継続して出店するつもりと話していました。そして、将来は鳥取のまちなかに店舗を持ちたいと。こうしたユニークなお店が増えていくと、鳥取はもっとおもしろくなりそうです。





濱井さん

舞踊公演に移動図書館

とりぎん文化会館で行われた舞踊公演「死者の書 再読」に出かけました。「死者の書」は民俗学者であり詩人でもあった折口信夫さんが遺した小説。この世界観を踊りと音楽で表現されていました。音楽はインドネシアの楽器ガムランと江戸長唄という組み合わせで、今までに見たことのないような構成のステージでした。

さらに、会場のエントランスには県立図書館が移動図書館として出張。折口信夫さんの他の作品や、ダンスやアート、芸術関連の書籍を選書されていました。貸出カードを持っていなくてもその場で発行してくれて、すぐに借りて帰れるとのこと、これにも感動しました。



とっとり
まちなか
モニター

H30.12
報告3



森本さん

はじめての鳥取で出会った串揚げ屋さん

鳥取に始めてきたのは大学入試のときでした。母と一緒にスーパーはくとに乗って神戸から鳥取へ。駅前のホテルモナークに泊まって、そわそわとあんまり眠れないまま受験会場である母校へ行ったのを覚えています。その日の夕食を探して弥生町をあてなく歩いていたとき、暖簾が気になった『ちくべ』さんへ。鳥取の幸をふんだんに使った創作串揚げがメインのいわゆる当たりのお店でした。寡黙だけれども優しい店主に「大学に受かったらまた来ます」と宣言をして帰宅。それから年に1度くらいのペースで美味しい串揚げを食べにいらしています。





森本さん

2018年はサンド...！2019年はなんだろう？

2017年、ポケモンGOイベントで鳥取市が大パニックになってから早くも1年が経過しました。今年もなにかやるんだろうかと思っていたらアルマジロみたいなポケモン“サンド”の企画だそうなの。ポケモン選定の基準はただただ“砂っぽい”を連想するからという理由な気もするが可愛いのでいいと思う。地元の製菓店の『砂の丘』というお土産ともコラボしているらしいし、これをきっかけに鳥取に来てくれる人が増えたらサンドさまさまだ。なにがきっかけでもいいのだ、最初は。





森本さん

素ラーメンだけじゃない！ 武蔵屋流カツ丼の謎！

漫画／孤独のグルメでも有名になった『武蔵屋食堂』さんといえば…もちろんシンプルな素ラーメンが名物ですが実はカツ丼も少し変わっているのです。このカツ丼、実は牛カツ！熱々のケチャップ餡かけがまわしかけられてトマトが添えられているのが武蔵屋流カツ丼なのです。これ、結構珍しいと思うんですよね。店員さんになぜこんなメニューになったのか聞いたかったですけどお昼時で忙しそうだったので諦めちゃいました（汗）誰かご存知の方、教えてー！





山田さん

遅い？早い？初雪でした。

最近知った天気予報によると、この冬は全国的に暖冬で、この先3ヶ月の降雪量は平年より少ない見込みとのことです。12月に入っても、まだ雪は無いかなと思っていました。すぐに雪が降り始め、鳥取に来てから天気予報が当てにならないことを実感することがよくあります。とはいえ、これまで日常生活でも雪を見る機会が少なかったもので、子どもらは雪がとても楽しみらしく、少しでも雪が積もるとさっそく外へ遊びに出かけていましたね。



とっとり
まちなか
モニター

H30.12
報告1



山田さん

まちなかのクリスマスツリーを発見。

近くの商店街の入口にロータリー交差点があります。ふだんは車が行き交い、普通に交差点という感じなのですが、12月になると、中央の島にある木が大きなクリスマスツリーに様変わりし、車から眺めるだけでもクリスマス気分が盛り上がります。ただ、このまちなかのクリスマスツリー、いつも12月いっぱい終わってしまいうらしく、残念ながらモニター報告が載る頃には見ることができなそうです。また来年をお楽しみに！



とっとり
まちなか
モニター

H30.12
報告2



山田さん

旬の蟹料理

冬の味覚、松葉ガニが解禁となり、鳥取県はしばらく「蟹取県」になるそうです。鳥取に来てから、いろいろな蟹料理を頂く機会も増えて、親ガニ（雌のズワイガニ）の存在を初めて知りました。小さい親ガニの身を取っていくのは大変な手間らしく、親ガニ丼は今の時期しか食べられない旬の蟹料理の一つですが、もちろん、まちなかでも美味しく頂けます（写真はミシュラン鳥取ミシュランプレート掲載店味暦あんべの親ガニ丼です）。



とっとり
まちなか
モニター

H30.12
報告3